○ 議論のまとめ（令和6年度コア会議）

日時：令和7年2月7日（金）
午前10時30分から
会場：第2応接室

1 2つの検討部会の活動について

(1) 検討部会①＜農業と観光に関する検討部会＞

ア 活動内容

新規就農者の受入れ拡大を目指す一歩として、農業体験ツアーの企画実施など、農業と観光が結びついた施策を実現するため、非公式な会議を含む計5回検討部会を開催した

イ 成果

松本観光コンベンション協会が旅行代理店として、令和7年9月から今井地区の農業体験ツアーの商品化を決定した

ウ 今後の進め方

- ・ 商品内容の精査のため、第2回試験的ツアーの実施（令和7年5月頃）
- ・ 補助金を活用した体験内容の充実化（元気づくり支援金など）

(2) 検討部会②＜中山間地の農地活用に関する検討部会＞

ア 活動内容

四賀地区の農業生産を拡大し、農地の有効活用や地産地消・食育を推進する手段として、四賀学校給食センターを受入れ先（販売先）とする地域農産物の利用促進に向けた仕組みづくり、計3回検討部会を開催した

イ 成果

四賀学校給食センターに野菜を供給する際、生産者側の窓口の一本化を進める（生産者組合を設立）

ウ 今後の進め方

- ・ 四賀学校給食センターの担当栄養士と生産者組合の更なる協議
- ・ 生産者組合内部の調整（価格幅の調整）

2 今後の方向性（コア会議のあり方）について

既存の検討部会の進捗把握のため、最低年1回は開催する

新たな検討課題については、あらかじめ時期を定めずに随時開催する

3 新たな検討課題について

案1) 教育という観点から、小中学校に農業クラブを作るための検討部会
農業者や農政サイドと、教育委員会や学校現場との意見交換

案2) 鳥獣害への対策に関する検討部会

→ これらの案を含めて関係機関と話をすることで次の課題を掘り起こしていくことが必要

4 その他

(1) 検討部会について必ずしも設置期間を定める必要はないが、方向性が定まるなどして絞り込まれてくれば、関係者が運営主体となるよう移行する

(2) 取組みの成果、会議の進捗や現状について市長報告の機会を検討